4年 社会 自然災害 一問一答（20問）　版A

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿

問いの答えを、右の欄に書きましょう。

(1) ある場所で、地震のゆれがどのくらい強かったかを表す数を何というか	
(2) ゆれた場所ごとではなく、地震そのものの大きさ（規模）を表す数を何というか	
(3) 大きな地震の災害が起きた日にちなんで決められた、毎年9月1日の記念日を何というか	
(4) 地震のゆれで、水をふくんだ砂の地面が水のようになり、建物がかたむいたりすることを何というか	
(5) 火山の地下にあるマグマや火山灰が、地上にいきおいよくふき出すことを何というか	
(6) 発達した積乱雲の下で起きる、細長くうずをまいた、とても強い風を何というか	
(7) 災害の危険からにげて、まず命を守るために集まる、広い公園などの安全な場所を何というか	
(8) 災害で家にいられなくなった人が、しばらくのあいだ生活する学校の体育館などを何というか	
(9) 建物の柱やかべを強くして、地震のゆれにたえられるようにすることを何というか	
(10) 大雨で川の水がふえたとき、あふれそうな水を一時的にためておく広い土地を何というか	
(11) 災害の危険が高いとき、市区町村が、危険な場所にいる人は全員にげるように出すよびかけを何というか	
(12) 大雨や暴風などで重大な災害が起きるおそれがあるとき、注意報より一段強く出される知らせを何というか	
(13) 大きな災害のとき、おもに県知事のたのみを受けて、救助や物資を運ぶ活動を行う国の組織を何というか	
(14) 災害で家を失った人のために、県や市などが用意する、しばらくのあいだ住むための家を何というか	
(15) 天気や地震・火山のようすを観測して、災害にそなえる情報を出す国の役所を何というか	
(16) ふだんは別の仕事をしている地域の人たちが、火事や災害のときに消防の活動をする組織を何というか	
(17) 電気・ガス・水道のように、ふだんのくらしに欠かせない、家までつながって届けられるものを何というか	
(18) 災害が起きたときに安全に動けるよう、ふだんからにげ方などを練習することを何というか	
(19) 災害のとき、国や県・市町村が救助や支援を行うことを何というか	
(20) 災害のとき、自分や家族の命を、まず自分たちで守ることを何というか	

4年 社会 自然災害 一問一答（20問）　版Aの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

問いの答えを、右の欄に書きましょう。

(1) ある場所で、地震のゆれがどのくらい強かったかを表す数を何というか	震度 （しんど でも正解）
(2) ゆれた場所ごとではなく、地震そのものの大きさ（規模）を表す数を何というか	マグニチュード
(3) 大きな地震の災害が起きた日にちなんで決められた、毎年9月1日の記念日を何というか	防災の日 （ぼうさいの日 でも正解）
(4) 地震のゆれで、水をふくんだ砂の地面が水のようになり、建物がかたむいたりすることを何というか	液状化 （液状化現象・えきじょうか でも正解）
(5) 火山の地下にあるマグマや火山灰が、地上にいきおいよくふき出すことを何というか	噴火 （ふんか でも正解）
(6) 発達した積乱雲の下で起きる、細長くうずをまいた、とても強い風を何というか	竜巻 （たつまき でも正解）
(7) 災害の危険からにげて、まず命を守るために集まる、広い公園などの安全な場所を何というか	避難場所 （ひなん場所・緊急避難場所 でも正解）
(8) 災害で家にいられなくなった人が、しばらくのあいだ生活する学校の体育館などを何というか	避難所 （ひなんじょ・指定避難所 でも正解）
(9) 建物の柱やかべを強くして、地震のゆれにたえられるようにすることを何というか	耐震 （耐震工事・耐震化 でも正解）
(10) 大雨で川の水がふえたとき、あふれそうな水を一時的にためておく広い土地を何というか	遊水地 （遊水池・ゆうすいち でも正解）
(11) 災害の危険が高いとき、市区町村が、危険な場所にいる人は全員にげるように出すよびかけを何というか	避難指示 （ひなん指示 でも正解）
(12) 大雨や暴風などで重大な災害が起きるおそれがあるとき、注意報より一段強く出される知らせを何というか	警報 （けいほう でも正解）
(13) 大きな災害のとき、おもに県知事のたのみを受けて、救助や物資を運ぶ活動を行う国の組織を何というか	自衛隊 （じえいたい でも正解）
(14) 災害で家を失った人のために、県や市などが用意する、しばらくのあいだ住むための家を何というか	仮設住宅 （応急仮設住宅・かせつ住宅 でも正解）
(15) 天気や地震・火山のようすを観測して、災害にそなえる情報を出す国の役所を何というか	気象庁 （きしょうちょう でも正解）
(16) ふだんは別の仕事をしている地域の人たちが、火事や災害のときに消防の活動をする組織を何というか	消防団 （しょうぼうだん でも正解）
(17) 電気・ガス・水道のように、ふだんのくらしに欠かせない、家までつながって届けられるものを何というか	ライフライン
(18) 災害が起きたときに安全に動けるよう、ふだんからにげ方などを練習することを何というか	防災訓練 （避難訓練・ぼうさい訓練 でも正解）
(19) 災害のとき、国や県・市町村が救助や支援を行うことを何というか	公助 （こうじょ でも正解）
(20) 災害のとき、自分や家族の命を、まず自分たちで守ることを何というか	自助 （じじょ でも正解）